



# 「榛東村白子の海ソーラーポート」は

## 7月1日(月)運転開始となります

### ○村有太陽光発電所誕生

村では、ソフトバンク榛東ソーラーパーク(以下、「メガソーラー」という。)の誘致によって得られた知見と福島原子力発電所事故による代替エネルギー確保の必要性、発電所新設費は榛東村農業用水維持管理基金(以下、「基金」という。)の運用、すなわち、揚水ポンプ電気代等で減少が続く基金を少しでも長く利用できるように、安全かつ効率的に運用という基金条例第4条を旨として、同じく企業誘致した(株)白子榛名工場による、地域貢献・社会貢献として約25年前に水族館建設の予定地としていた社用地をお借りして発電事業を開始します。

### ○発電事業と村有地

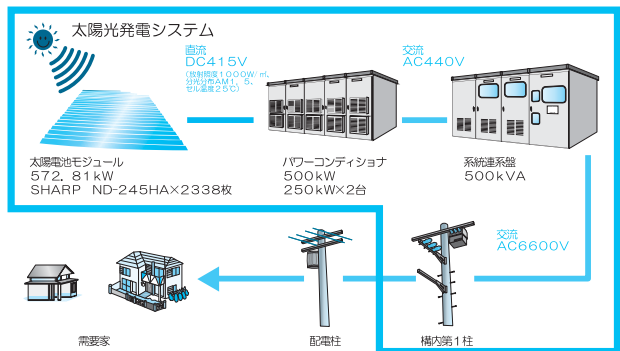
事業は、太陽の持つ光と熱のエネルギーのうち、光のエネルギーを電気エネルギーに変換して発電します。その発電したエネルギーを東京電力に売電するためには、そこに東京電力の電柱があり、その電気を送電できる容量のある(送)電線が敷かれていることが必須となります。村内には、村有地もあり、この送電容量の確保できる場所を調査いたしました。現在の発・送電ともに東京電力が行っている法律の下では、適地が見当たりにませんでした。

### ○事業実施決定と事業費

この事業は、議会総務文教常任委員会、全員協議会、臨時議会、定例議会と議論を重ね、議決を持って事業化されました。本発電所は原発の代替エネルギーとしての機能と、経済産業大臣が20年間42円という固定価格で電気を買い取ることを認定した太陽光発電所を新設いたします。

### ○認定発電所

「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」で、榛東村白子の海ソーラーポートは500kWの経済産業省の設備認定を受けました。(予想発電量12,000,000kWh(20年間)×42円/kWh(税込み価格))



### ○榛東村白子の海ソーラーポート新設工事

八州高原での発電事業の技術的実績、長期にわたって創出される発電量実績を熟考し、シャープ(株)製太陽電池モジュールとその配線技術をもって新設することの村提案に議会の承認をいただいた平成24年12月20日において42円の固定価格を確保できる国内唯一である工事業業者として、シャープ(株)1社を地方自治法施行令第167条の2第1項第2号及び第5号(根拠法令)による随意契約によって工事を発注いたしました。固定価格はこの4月から、想定どおり37.8円/kWhに減額されています。

### ○榛東村太陽光危機管理発電所

本村は、震災の復興支援策の一つとしてメガソーラーを誘致いたしました。普及は42円で売電し、災害停電時には自立発電に切り替え、情報収集等のための電源



### ○住民見学会並びに太陽光発電技術相談会

7月6日(土)、7月7日(日)の両日に開催いたします。各日とも午前9時から午後3時で実施いたします。6日の午後は、主に企業・建設業者を対象として発電所を施工したシャープ(株)の技術者の説明を受けられます。希望する会社は、6月27日(木)までに村自然エネルギー推進対策室までお申し込みください。企業・建設業者の参加者へは、太陽光発電所技術見学修了証などの受講証明書を交付する予定です。

また、当日は屋根に設置する太陽光発電の仕組みや住宅での発電相談などについても詳細をご案内できるコーナーを設けますので、ご関心のある方はこの機会をご利用ください。

駐車場は、(株)白子榛名工場内をお借りする予定ですが、係員の指示に従って集客センターなどの駐車場を利用していただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

▼お問い合わせは、総務課自然エネルギー推進対策室 ☎54-2211 内253へ